

使用方法



①
スタイレットが外針ハンドルにきちんと
セットされているか確認後、外針ハンドルを
しっかり握り、針を骨髓腔に刺入します。
(抵抗が小さくなることにより骨髓腔に入った
ことが確認できます。)



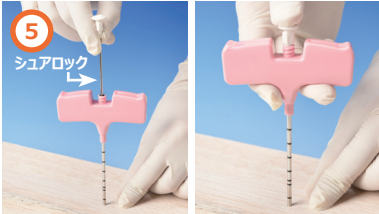
②
骨髓腔へ挿入後、スタイレットを
外針に対してまっすぐに引き抜きます。



③
外針ハンドルを左右交互に反転させながら
外針を少しずつ穿刺し、組織を外針内に取り
入れます。



④
スティックを外針内に挿入し、
取り入れた組織の先端にあたるまで進め、
採取済み組織の長さが確認できます。
**【注】この時スティックは強く押しすぎないように
してください。**



⑤
組織の長さを確認後、スティックを抜き、
シュアロックを外針ハンドルの根本まで完全に
挿入します。
**【注】検体の挫滅を防ぐため、シュアロックは
回転させないでください。**



⑥
シュアロックを挿入したまま、外針ハンドルを
360度回転させ、組織を切り離します。
**【注】外針ハンドルとシュアロックは必ず
一緒に回転させてください。**



⑦
外針ハンドルを左右交互にゆっくりと
半回転させながら、穿刺部より外針を
抜去します。



⑧
外針からシュアロックを抜き取ります。
**【注】この時シュアロックは外針にしっかりと
装着されているため、抜き取りの際は力を入
れて抜いてください。**



⑨
シュアロックのハブ側からスティックを
挿入し、サンプルを押し出します。

※ご使用前に最新の電子添文をご確認ください。

製品規格

品番	太さ	長さ
BTS-08100	8G	100mm
BTS-08150		150mm
BTS-11065		65mm
BTS-11100	11G	100mm
BTS-11150		150mm
BTS-13065	13G	65mm
BTS-13100		100mm



こちらより製品説明動画
をごいただけます。

販売名：骨髓生検針シュアロック
医療機器認証番号：21600BZZ00508000
単回使用 クラスⅡ 管理医療機器
ガンマ線滅菌 10本入り／箱



株式会社タスク

TSK Laboratory, Japan

〒328-0002 栃木県栃木市惣社町1510-1
TEL: 0282-27-0005 FAX: 0282-25-6511

www.tsklab.co.jp



信頼できる技術を、世界へ

SURELOCK

骨髓生検針シュアロック

骨髓生検針シュアロックはタスク独自のシュアロックという特殊なパイプを用いることで、従来の骨髓生検方法と比較し、組織採取性を向上している骨髓生検針です。組織を切り離す際に体内で針を前後左右に動かすという動作がないため、傷口を最小限に抑え、患者様・施術者様の負担軽減に繋がります。

特長

